

2026 年 9 月 28 日
京都府福知山市

市民の「100 の提言」を土台に、2040 年の将来像と今後 5 年間の取組を示す 次期まちづくり構想(案)を公表

10 月 5 日から意見募集開始、10 月 8 日から市内 4 会場で市民説明会

変化

福知山市は、2040 年に向けた人口減少や社会の変化を見据え、2027 年度から 2031 年度までの市政運営の指針となる「次期まちづくり構想(案)」を公表します。

次期構想(案)は、市民会議でまとめられた「100 の提言」を土台としています。2040 年を見据え、福知山市がめざす 6 つの将来像を掲げるとともに、その実現に向けて今後 5 年間に進める「みんなで取り組むまちづくり」を示しています。市民や地域、多様な団体、行政が連携して、「市民が『幸せを生きる』まち」の実現をめざします。

福知山市**次期まちづくり構想(案)****意見募集、開始。**

募集期間: 2026 年 10 月 5 日(月)～10 月 30 日(金) 意見提出はこちらから

福知山市
Fukuchiyama City

ポイント

- 【特徴】無作為抽出を経て参加した市民約 100 人による「福知山市 2040 年市民会議」からの「100 の提言」を土台に、2040 年を見据えた 6 つの将来像を設定
- 【変化】これまで「市」と「市民」の取り組みに分けていた構成を「みんなで取り組むまちづくり」へ統合
- 【連携】4 つの重点課題に対しては「暮らしのまんなかプロジェクト」で部署・分野を超えて横断的に対応
- 【展開】10 月 5 日から意見募集開始、市内 4 か所で市民説明会を開催(うち 1 か所ではオンライン配信あり)

次期まちづくり構想(案) 概要

■福知山市 まちづくり構想 ふくちズム ～つながる。ひろがる。じぶんらしく。～

「ふくちズム」は、「ふくち(福知山)」と、考え方や姿勢を表す「イズム(ism)」を組み合わせた言葉です。

一人ひとりの「やってみたい」を力に、みんなでよりよいまちをつくっていく、というまちづくりの考え方を表しています。



■計画期間

2027 年度から 2031 年度までの 5 年間

＊2040 年の地域課題や将来像を見据え、その実現に向けてこの 5 年間に進める施策を示します。

■位置づけ

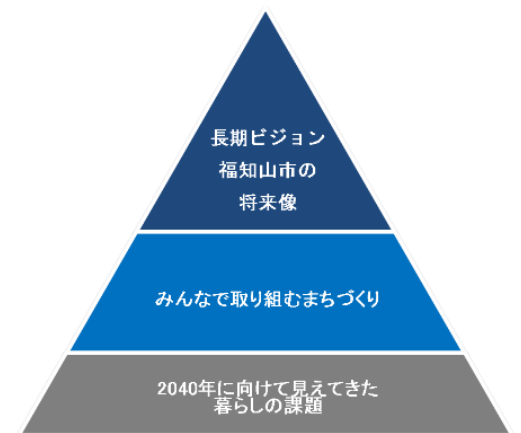
市の自治推進の最高規範である自治基本条例を踏まえた総合的な市政運営の指針

■長期ビジョン

2040 年を見据え、「地域の未来予測」や 2040 年市民会議の提言から見えてきた暮らしの課題を踏まえながら、福知山市がめざす 6 つの将来像を設定します。

【6 つの将来像】

1. 誰もがこのまちの一員として尊重し合う共生のまち
2. 福知山の記憶と個性を未来につなぐまち
3. こども・若者が育ち、誰もが学び続けられるまち
4. 暮らしを支える産業と、賑わいあふれる持続可能なまち
5. 人とまちをつなぐ暮らしの基盤が整うまち
6. いのちと暮らしを支え、安心して暮らせるまち



■みんなで取り組むまちづくり

長期ビジョンで設定した6つの将来像を政策分野として位置付けます。

各政策分野に関連する施策分野について「現状と課題」、それに対するための「施策」と「みんなで取り組むこと」を記載し、市民と市が共に考え、共につくり、共に実行するまちづくりを進めます。

■暮らしのまんなかプロジェクト

人口減少が進む中で、市民生活への影響が大きく、複数の政策分野が連携して取り組む必要がある 4 つの重点課題を設定します。課題解決のため、それぞれのテーマに関係する施策を組み合わせ、部署や分野の枠を越えたプロジェクトとして横断的に対応します。

【4 つの暮らしのまんなかプロジェクト】

- I. 地域活動の担い手を守り、育てる
- II. 防災力を強化する
- III. 地域とともにこども・子育てを応援する
- IV. 地域の見守り・相談・生活支援を充実させる

■評価体制

毎年度の PDCA サイクルでまちづくりの進捗を確認します。施策分野ごとに成果指標を設定し、政策分野の目標指標として市民アンケートによる満足度を設定します。市民の生活実感に基づく評価結果を次年度の予算編成や事業見直しに直結させ、将来像の実現へと着実に近づけていきます。

意見募集概要

■募集期間

2026 年 10 月 5 日(木)から 10 月 30 日(金)まで

■提出方法

①意見提出フォームで提出 <https://logoform.jp/form/HsVz/1802941>

(二次元コードは右のとおり)



②所定の意見提出用紙に記入のうえ、以下のいずれかの方法で提出

- ・電子メール
- ・FAX
- ・郵送 *締切当日の消印有効
- ・福知山市 経営戦略課窓口へまたは各支所へ直接提出



■その他

詳細はこちら(福知山市ホームページ)

<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/soshiki/1/88572.html>

市民説明会概要(※市の財政状況についての説明会と同時開催)

■日程・場所

2026 年 10 月 8 日(木) 三和荘 多目的ホール(福知山市三和町寺尾 8004 番地の丙)

2026 年 10 月 13 日(火) 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース(福知山市駅前町 400 番地)

2026 年 10 月 14 日(水) 大江町総合会館 視聴覚室(福知山市大江町河守 285 番地)

2026 年 10 月 15 日(木) 夜久野町ふれあいプラザ 研修室 1・2(福知山市夜久野町額田 19 番地の 2)

■開催時間

いずれも時間は 19 時から 21 時

- ・第 1 部(19 時から) 次期まちづくり構想(案)について
- ・第 2 部(20 時から) 市の財政状況について

■その他

- ・各回とも事前の申し込みは不要
- ・10 月 13 日(火)についてはオンラインでも配信

配信 URL: <https://zoom.us/j/97142640966?pwd=1LY7dt8ZFNE58wfWnpubMf6ScEhyTq.1>

(二次元コードは右のとおり)



今後のスケジュール(予定)

- ・2026 年 10 月 5 日 パブリックコメント開始
- ・2026 年 11 月 福知山市まちづくり構想審議会からの答申
- ・2026 年 12 月 福知山市議会定例会に計画案を提案
- ・2027 年 3 月 福知山市議会定例会にて採決

補足資料

■地域の未来予測(2025 年 5 月作成)

人口減少や少子高齢化が深刻化する中で、福知山市の 65 歳以上人口がピークを迎えると見込まれる 2040 年を見据え、「地域の未来予測」を作成しました。本市で将来起こり得る課題を予測し、市民と共有しながら適切に対応していくため、福知山市の人口、子育て・教育、医療・介護、財政など、様々な分野における 2040 年までの客観的なデータをまとめた資料です。

- ・地域の未来予測はこちら(福知山市ホームページ)

<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/uploaded/attachment/47924.pdf>

■福知山市 2040 年市民会議

人口減少が進む中であっても、市民が希望を持って住み続けられる、持続可能で「幸せを生きる」まちづくりを進めるため、市民参画により開催した会議です。無作為抽出を経て、市内在住の 18 歳以上の市民約 100 人が参加。「地域の未来予測」をもとに、2040 年に福知山市で生じ得る変化や課題を想定し、その対応の方向性について、2025 年 6 月から全 5 回にわたって議論しました。合わせて開設したオンラインプラットフォーム「くらしのスケッチ」でも広く意見を募集。対面の会議での議論とオンラインの意見を、「福知山市 2040 年くらしのビジョン-福知山市 2040 年市民会議からの 100 の提言-」としてまとめました。この提言が、今回の次期まちづくり構想(案)の土台となっています。

- ・詳細はこちら(福知山市ホームページ)

<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/soshiki/1/73433.html>



■オンラインプラットフォーム「くらしのスケッチ」

時間や場所を問わず、誰もが自由にアイデアやコメントを投稿できる市民参加型のオンラインプラットフォームです。現在も次期まちづくり構想(案)の「持続可能な行財政運営」を除く 6 つの政策分野ごとにアイデアを募集しており、日々の暮らしの実感や「こんな福知山にしたい」という思いを募集中です。

- ・「くらしのスケッチ」はこちら

<https://fukuchiyama-city.liqid.jp/spacemachizukuri-koso-2026>

【お問合せ】福知山市役所 市長公室 経営戦略課 調査計画係
TEL:0773-24-7030 E-mail: keiei@city.fukuchiyama.lg.jp
〒620-8501 京都府福知山市字内記 13-1